

北アルプス地域の農業農村整備

令和5年度（2023年度）版



高瀬川沿岸に広がる水田（上：右岸側、下：左岸側）

長野県北アルプス地域振興局
農地整備課



しあわせ信州

北アルプス地域の農業農村整備

1 管内概況

北アルプス地域は長野県の北西部に位置する北アルプスの麓に位置し、標高2,500～3,000m級の雄大な山岳地帯から供給される豊富な水量に恵まれ、地域の特性を生かした農業が展開されています。

大町市、池田町、松川村の南部平坦地域は一級河川鹿島川、箆川及び高瀬川兩岸の扇状地に平坦な地形が形成されており、県内有数の良質米の産地となっています。

また、白馬村や小谷村、大町市美麻・八坂の東北部山間地域においては、中山間地域独特の地形や気候を利用した農業が営まれています。



2 農業基盤整備の状況

○生産基盤の整備状況

(令和5年3月31日現在)

項目	水田 区画整理			畑 区画整理			畑地かんがい	
	面積 (ha)	整備済 (ha)	整備率 (%)	面積 (ha)	整備済 (ha)	整備率 (%)	整備済 (ha)	整備率 (%)
大町市	2,060	1,650	80.1	350	52	14.9	0	0.0
池田町	683	676	99.0	168	27	15.9	17	10.1
松川村	1,010	738	73.1	109	1	0.9	0	0.0
白馬村	627	447	71.3	98	15	14.9	0	0.0
小谷村	319	64	20.2	75	0	0.0	0	0.0
計	4,699	3,575	76.1	800	94	11.8	17	2.1
県全体	51,466	44,427	86.3	53,343	18,864	35.4	14,938	28.0

○南部平坦地域の特徴

南部平坦地域は水田農業が中心であり、大北地域全水田面積4,699haのうち約8割を占めており、その多くが整備済となっています。

○東北部山間地域の特徴

東北部山間地域の農地は区画が狭小なうえ、農業後継者の不足や遊休荒廃化の進行が著しいため、農業生産の条件不利地域となっています。現在は、狭小区画の水田の再整備や中山間総合整備事業による生産基盤と生活環境の一体的な整備、地すべり対策事業等による農地等の保全を進めています。

【水田の整備率】

県全体に比べ約10ポイント低い状況。東北部山間地域の整備が遅れており、特に小谷村においては20.2%と低い状況です。

【畑の整備率】

県全体に比べ約24ポイント低い状況。農地の点在や地形状況により大区画での整備が難しいことや、担い手の確保が見込まれない等の理由により、整備が進んでいません。

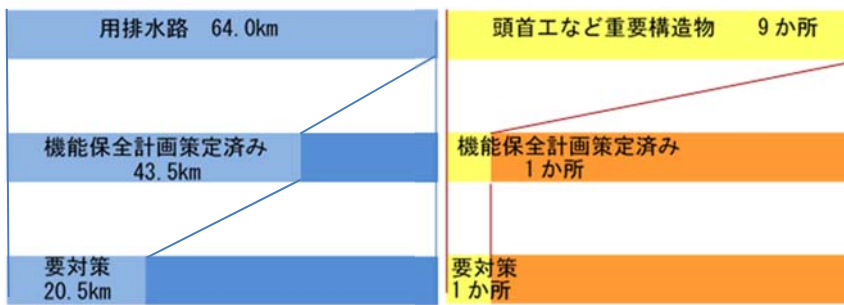
【畑地かんがい施設の整備率】

県全体に比べ約26ポイント低い状況で、池田町を除き、未整備となっています。

○基幹的水利施設の長寿命化

基幹的農業水利施設（用排水路）64 kmのうち、43.5 kmについて長寿命化計画（機能保全計画）を策定し、計画的な更新を進めています。

〔基幹的水利施設の状況〕



〔基幹的水利施設の内訳〕

	用排水路 (km)	頭首工 (か所)	用排水機場 (か所)	水路橋 (か所)	水路トンネル (か所)	サイホン (か所)	ダム・ため池 (か所)
延長・箇所	64	5	-	-	-	2	2
機能保全計画	策定済み	43.5	-	-	-	1	-
	要対策	20.5	-	-	-	1	-

3 整備目標

「第4期長野県食と農業農村振興計画（人と地域が育む 未来につづく 信州の農業・農村と食）」及び「第9次長野県農業農村整備計画（信州の水・土・里が織りなす 未来につづく農業・農村）」を踏まえ、北アルプス地域の特性を生かした農業農村整備を展開します。

○整備目標（第9次長野県農業農村整備計画 北アルプス地域の整備方向）

施策の展開方向	項目	現状 (2021年度)	目標 (2027年度)	備考
次代を担う産地を支える基盤整備の推進	稼ぐ産地を支える基盤整備（区画拡大）の実施面積	27ha	82ha	農地の条件整備（ほ場の区画拡大、用水路の地中化、ICTを活用した自動給水栓、水田の汎用化・畑地化）の実施
安全安心で持続可能な農村の基盤づくり	地すべり防止施設お長寿命化が完了する区域	—	9区域	地すべり防止施設の機能を維持するため、計画的な更新と長寿命化の推進
	防災重点農業用ため池の耐震性評価が完了する箇所数	—	4か所	農村地域の安全・安心を確保するため、ため池の耐震性点検を計画的に実施
	農業用水を活用した小水力発電施設の設置箇所数	1か所	2か所	農業水利施設の適正な管理等に資するための小水力発電施設整備の推進
農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり	多面的機能を維持発揮するための活動面積	3,931ha	4,011ha	農地や農業用水路等の地域資源を維持保全し、次代へ引き継ぐ地域の協働による農業水利施設等の保管理活動を支援
	農業資産の歴史等について地域内外の理解を深めるため環境整備した疎水等の箇所数	2か所	4か所	疎水等の農業資産に係る歴史などを案内看板やホームページなど様々な媒体で情報発信を行い、地域学習教材や観光資源として活用する取り組みを支援



区画拡大に併せ畑地として整備したほ場
経営体育成基盤整備事業 北城南部地区(白馬村)



ほ場の区画拡大・収益性の高い作物導入のための条件整備
経営体育成基盤整備事業上原地区(大町市)
〔令和5年度工事着工予定〕

4 実施状況

次代を担う産地を支える基盤整備の推進

■ 経営体育成基盤整備事業

(国 50% 県 27.5% 地元22.5%)
 中山間(国 55% 県 27.5% 地元17.5%)

地域農業の展開方向、生産基盤の状況等を勘察し、必要な生産基盤や営農環境の整備と経営体の育成・支援を一体的に行います。

[令和5年4月時点]

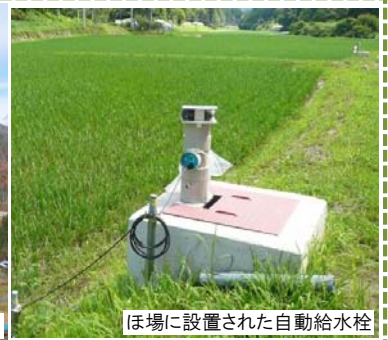
地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
会染西部	池田町 松川村	H30～R7	61.3	1,775,000	1,150,279	375,243	249,478	ほ場整備A=61.3ha
北城南部	白馬村	H30～R7	40.8	1,142,000	515,405	353,908	272,687	ほ場整備A=40.8ha (中山間)
上原	大町市	R4～R9	43.0	928,000		190,000	738,000	ほ場整備A=43.0ha (中山間)
計	3地区		145.1	3,845,000	1,665,684	919,151	1,260,165	

二重地区(大町市) (R4完了地区)

大町市の旧美麻村の中央に位置し、水稻を中心とした水田地帯です。地区内では、昭和54～56年にかけてほ場整備が実施されましたが、区画が13a程度の狭小であり、また湧水等発生により機械の大型化や農地の汎用化に支障が生じていました。また、用排水路施設においても築造から30年以上経過しているため老朽化による漏水等が著しく、維持管理に非常に苦労していました。このため、ほ場の区画の再整備や暗渠排水施設、農業用排水路施設の整備を実施し、意欲ある担い手などに農地集積を図り、持続可能な農業を目指します。



整備後のほ場



ほ場に設置された自動給水栓

会染西部地区(池田町、松川村)

池田町大字会染と松川村字東川原に位置し、昭和20～30年代に開田事業等により基盤整備されていましたが、再整備を実施することにより、担い手への農地集積を図るとともに、収益性の高い作物を導入することにより、農業経営の安定を図り、活力ある農業の展開を目指します。



ワイン用ぶどうが定植された園芸団地



実施状況

北城南部地区(白馬村)

一級河川松川の右岸に位置し、水稻を中心とした水田地帯ですが、ほ場は未整備のため、区画が狭小かつ不整形であり、ほ場への進入路や農道も整備されておらず、大型農業機械の導入に支障をきたしていました。

このため、ほ場の区画整理を行い、土地利用型農業への転換を進めるとともに、耕作放棄地の解消、担い手への農地集積・集約を図り、力強い農業と景観にマッチしたほ場整備を目指します。さらに、本地区は昭和20～30年代に開田事業等により基盤整備されていましたが、再整備を実施することにより、担い手への農地集積を図るとともに、収益性の高い作物を導入することにより、農業経営の安定を図り、活力ある農業の展開を目指します。



カットブレードによる排水対策



整備されたほ場

次代を担う産地を支える基盤整備の推進

□農地耕作条件改善事業

(国 50% 県 14% 地元 36%)
 中山間(国 55% 県 14% 地元 31%)

農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化を加速するため、市町村等が耕作条件の改善を行います。

〔令和5年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
花見	大町市	R2 ~ R4	20.0	61,700	35,120	26,500	80	※R4繰越 区画整理A=0.5ha、用水路工L=1000m
池原	小谷村	R4 ~ R6	9.6	50,000		25,500		用水路工L=1700m、区画整理A=0.18ha
黒川	小谷村	R4 ~ R6	8.9	50,000		25,500		用水路工L=600m、農道舗装L=1900m
下里瀬	小谷村	R5 ~ R7	4.2	20,000		10,000		用水路工L=300m、農道舗装L=220m
計	5地区		42.7	181,700	35,120	87,500	80	

*農地中間管理機構活用型は、受益地において農地集積率40%以上又は当該市町村の農地集積率以上、かつ農地中間管理権の設定割合5%以上の要件を満たす場合

□農業水路等長寿命化・防災減災事業

(国 50% 県 14% 地元 36%)
 中山間(国 55% 県 14% 地元 31%)

整備計画に基づき、国庫補助事業で造成された農業水利施設の長寿命化対策や防災減災対策を実施します。

〔令和5年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
平川	白馬村	R4 ~ R5	327.0	22,000	17,000	5,000		余水吐補修L=42m、ゲート改修N=6基
内川	池田町	R4 ~ R7	775.0	42,000	5,500	5,000	31,500	ワイプホール改修L=2780m、機能診断L=7600m
計	4地区		1,102.0	64,000	22,500	10,000	31,500	

□農山漁村地域整備交付金(実施計画策定事業)

(国 50% 地元 50%)
 中山間(国 55% 地元 45%)

実施計画のための調査・計画等を実施します。

〔令和5年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
北城北部	白馬村	R4 ~ R4	59.0	15,500		15,500		※R4繰越 実施計画策定(ほ場整備)
鼠穴北部	松川村	R4 ~ R4	33.0	12,000		12,000		※R4繰越 実施計画策定(ほ場整備)
北城北部	白馬村	R4 ~ R5	59.0	6,000	4,000	2,000		経営体育成促進換地等調整(ほ場整備)
鼠穴北部	松川村	R4 ~ R5	33.0	3,700	2,240	1,460		経営体育成促進換地等調整(ほ場整備)
計	4地区		184.0	37,200	6,240	30,960		

□水利施設等保全高度化事業(実施計画策定事業)

(国 50% 地元 50%)
 中山間(国 55% 地元 45%)

実施計画のための調査・計画等を実施します。

〔令和5年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
大町新堰	大町市	R4 ~ R4	275.0	13,140		13,140		※R4繰越 実施計画策定
平川右岸飯森	大町市	R5 ~ R5	327.0	5,000		5,000		実施計画策定
計	1地区		602.0	18,140		18,140		



農地耕作条件改善事業
 花見地区(大町市)(R4完了)
 [水田の区画拡大・用水路整備]



農業水路等長寿命化・防災減災事業
 越荒沢堰地区(大町市)(R4完了)
 [老朽化が著しい水路の改修]

安全安心で持続可能な農村の基盤づくり

・災害から暮らしを守る農村の強靱化

■地すべり対策事業

(国 50% 県 50%)

地すべり防止区域における地すべり防止施設の新設、改良工事を行います。

[令和5年4月時点]

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
広見	小谷村	H26 ~ R5	53.02	410,400	295,199	61,195	54,006	横孔ホーリング2885m 水路工L=1100m 法面工3535㎡ 床止工N=4基
池田町	池田町	R3 ~ R7	70.20	135,000	16,025	25,975	93,000	横孔ホーリング改良9200m 水路工L=2030m 堰堤工4箇所 集水井6基
大町	大町市	R3 ~ R7	147.10	47,000	8,190	14,810	24,000	横孔ホーリング8314m 水路工L=271m 堰堤工3箇所 集水井2基
計	地すべり指定20区域		637.82	592,400	319,414	101,980	171,006	
	事業実施3地区		270.32					

広見地区



阿原工区



阿原工区

■農村地域防災減災事業(ため池耐震対策)

(国 55% 県 37% 地元8%)

ため池の耐震性を点検し、防災減災対策を推進します。

[令和5年4月時点]

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
長野県⑩	大町市	R4 ~ R5	14	14,000		14,000		※補助は定額 地震耐性評価 2ヶ所
計	1地区		14	14,000		14,000		

居谷里地区

(ため池耐震対策 R4完了地区)

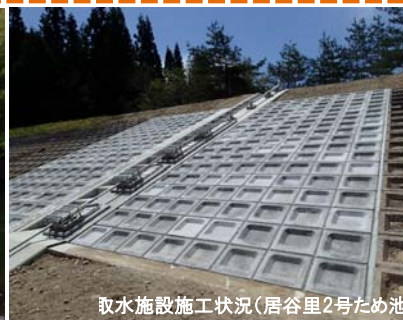
本ため池は、高瀬川支流農具川の源流に位置し、1号ため池が明治25年、2・3号ため池が昭和初期に築造されています。

耐震性の調査を行ったところ、1号ため池の堤体法面は、地震時に常時満水位(上下流)・水位急降下(上流)で安全が確保されないと判断され、また1号・2号両ため池の既存取水施設では、地震後の二次災害を防ぐための緊急放流ができない状況でした。

このため、ため池の改修工事を実施し、地域住民の安全・安心の確保と農業用水の安定供給を図ります。



居谷里2号ため池



取水施設施工状況(居谷里2号ため池)

□県単緊急農地防災事業

(国 -% 県100% 地元-%)

緊急に必要な農地等の防災対策を県が行います。

[令和5年4月時点]

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
黒川堰	小谷村	R4 ~ R4	10	9,350		9,350		※R4線越 水路工L=234m
馬越堰	小谷村	R5 ~ R5	2	7,000		7,000		水路工L=400m
計	2地区		12	16,350		16,350		

■県単地すべり対策事業

(国 -% 県100% 地元-%)

地すべり防止区域内における地すべり対策工事を県が行います。

[令和5年4月時点]

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
境の宮	大町市	R5 ~ R5	14.90	4,000		4,000		土止工 N=3箇所
切久保	大町市	R5 ~ R5	35.90	8,000		8,000		土止工 N=1箇所
計	1地区		50.80	12,000		12,000		

安全安心で持続可能な農村の基盤づくり

・住みやすい農村を支える農村基盤整備

□農業水路等長寿命化・防災減災事業

※長寿命化対策の場合 (国 50% 県 14% 地元 36%) 中山間(国 55% 県 14% 地元 31%)	※防災減災対策の場合 (国 50% 県 18% 地元 32%) 中山間(国 55% 県 18% 地元 27%)
---	---

農業水利施設管理の安全を確保するとともに、管理の省力化に資するため、水門操作の自動化・遠隔化を推進します。また、農業水利施設の適正な管理、コストの縮減を図るため小水力発電施設整備を推進します。

〔令和5年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
飯田	白馬村	R3 ~ R6	45	200,000	20,460	63,000	116,540	取水ゲート電動化、小水力発電 1箇所
行人塚	大町市	R5 ~ R5	132	10,000		10,000		遠隔操作ゲート N=1基
計	2地区		177	210,000	20,460	73,000	116,540	



取水ゲートの電動化



犬川用水放流部

■土地改良施設エネルギー活用推進事業

○県営かんがい排水事業(地域用水整備)

(国 50% 県 35% 地元15%)

農業水利施設が持つ自然エネルギーを有効活用した小水力発電施設を整備を支援します。

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	4年度まで 千円	5年度 千円	6年度以降 千円	全体事業内容
平川	白馬	H24 ~ H28	330	346,075			—	小水力発電整備 一式
計	1地区			346,075	—	—	—	

平川地区(H28完了)

平川左岸幹線用水は、姫川水系一級河川平川から取水し、受益面積330haの水田地帯を潤している農業用水です。

本施設を管理する土地改良区では、揚水機場等の多くの農業水利施設を管理しており、また近年多くの施設の老朽化等が進み、多大な労力を費やして管理をしています。

このため、左岸幹線用水に小水力発電施設を建設し、その売電益を土地改良区が管理する諸施設の維持管理費に充当し、農家の維持管理の軽減を図ります。

- 名称 白馬平川小水力発電所
- 最大使用水量 0.8m³/S
- 有効落差 29.4m
- 水車形式 横軸フランシス水車
- 最大出力 180kW
- 施設管理者 長野県白馬村土地改良区
- 年間可能発電電力量 1,466,000kW
- ※146万kWは、標準的な一般家庭の400戸分に相当します。



平川小水力発電所



発電機



ヘッドタンク・除塵施設

農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり

・多様な主体の参画による地域づくりの支援

□多面的機能支払事業

農地や農業用水路等の地域資源や農村環境を良好な状態で次代へ引き継ぐため、地域の協働による農地や水路等の保全管理活動を支援します。

多面的機能支払交付金

【負担割合：国1/2・県1/4・市町村1/4】

(1) 農地維持支払

単価	田:	3,000円/10a
	畑:	2,000円/10a
	草地:	240円/10a

多面的機能を支える共同活動

【対象活動】

- 地域資源の基礎的な保全活動
 - ・農地、水路、農道等の法面草刈り、泥上げ、砂利補充 など
- 地域資源の適切な保全管理のための推進活



(2) 資源向上支払(共同活動)

単価	田:	2,400円/10a
	畑:	1,440円/10a
	草地:	240円/10a

地域資源の質的向上を図る共同活動

【対象活動】

- ・水路、農道、ため池の軽微な補修
- ・植栽による景観形成
- ・農村環境保全活動の幅広い展開 など



(3) 資源向上支払(長寿命化)

単価	田:	4,400円/10a
	畑:	2,000円/10a
	草地:	400円/10a

施設の長寿命化のための活動

【対象活動】

- ・水路の老朽化した部分の更新
- ・土水路のコンクリート水路への更新
- ・未舗装の農道のアスファルト舗装
- ・鳥獣害防護柵の更新 など



(4) 推進交付金(県、市町村及び地域協議会)

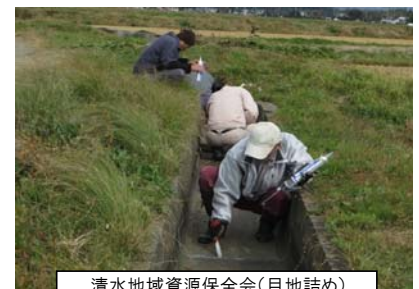
○実施状況

令和5年度事業費

(単位: ha、円)

市町村	農地維持			資源向上(共同)			資源向上(長寿命化)			交付金		市町村 推進費	計
	組織	面積	交付金	組織	面積	交付金	組織	面積	交付金	組織	合計		
大町市	29	1,556.73	45,443,200	21	1,341.75	23,232,088	18	1,296.40	52,388,842	30	121,064,130	1,770,000	122,834,130
池田町	1(16)	735.12	21,299,500	1(16)	735.12	12,689,208	1(16)	735.12	30,535,440	1(16)	64,524,148	880,000	65,404,148
松川村	1(19)	930.37	27,179,300	1(10)	903.12	15,756,408	1(10)	903.12	38,071,440	1(19)	81,007,148	500,000	81,507,148
白馬村	12	456.25	13,513,100	11	304.61	5,380,092	10	429.38	18,634,960	12	37,528,152	270,000	37,798,152
小谷村	2(10)	118.75	3,521,100	2(10)	118.75	2,187,692	2(10)	118.75	5,125,640	2(10)	10,834,432	200,000	11,034,432
計	45(88)	3,797.22	110,956,200	36(86)	3,403.35	59,245,488	32(64)	3,482.77	144,756,322	46(87)	314,958,010	3,620,000	318,578,010

※組織数の()書きは広域組織化した町村の全体組織数



農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり

・疎水・ため池・棚田などの農業資産の魅力発信と地域学習への支援

農業資産の魅力発信

疎水やため池、棚田など、美しい農村景観を形成する農業資産の歴史や役割、魅力を発信するとともに、地域学習の教材や観光資源として活用する取組みを支援します。



疎水を活用したイベント
越荒沢堰（大町市）



体験学習
上原温水路（大町市）

北アルプス地域の「つなぐ棚田遺産」

農林水産省は、棚田地域の振興に関する取組を積極的に評価し、棚田地域の活性化や棚田の有する多面的機能等への国民の理解を得ることを目的として、優良な棚田を認定する取組（「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」）を実施しました。

北アルプス地域振興局管内では、白馬村の「青鬼の棚田」、小谷村の「小谷村棚田群」が認定されています。



青鬼の棚田（白馬村）



小谷村棚田群（平間地区）
（小谷村）

農地整備課の業務

管理計画係

- 土地改良区の指導・検査
- 土地改良法手続、土地改良財産の管理
- 農業水利権、農業用水を活用した小水力発電
- インフラ長寿命化計画
- 補助金交付事務、入札・契約事務
- 農業農村整備事業の計画・調査、広報
- 多面的機能支払交付金
- 国土調査、農業集落排水事業

水利防災係

- 地すべり対策事業、農村地域防災減災事業
- 農業水路等長寿命化・防災減災事業
- 農地・農業施設の災害復旧事業
- 経営体育成基盤整備事業（北城南部地区）

基盤整備係

- 経営体育成基盤整備事業
- 農地耕作条件改善事業

長野県 北アルプス地域振興局 農地整備課

〒398-8602 長野県大町市大町 1058-2

TEL 0261-22-5111 (代)

FAX 0261-23-6518

Eメール kitachi-nochi@pref.nagano.lg.jp